

(西暦) 2026 年 7 月 15 日

当院周産期医療センター新生児内科病棟に入院・通院されていた 患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 新生児内科 職名 医長
氏名 長谷部 匡毅
連絡先電話番号 078-945-7300
実務責任者 所属 新生児内科 職名 診療科長
氏名 芳本 誠司
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、周産期医療センター新生児内科病棟に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、長谷部 匡毅までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2022 年 1 月 1 日より 2026 年 3 月 31 日までの間に、当院で出生のうえ入院した先天性横隔膜ヘルニアの方。

2 研究課題名

先天性横隔膜ヘルニアにおける体外膜型人工肺導入例の転帰と管理期間の検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 周産期医療センター 新生児内科

4 本研究の意義、目的、方法

先天性横隔膜ヘルニア（CDH）は重篤な呼吸不全や遷延性肺高血圧症を呈し、最重症例では体外膜式人工肺（ECMO）療法が必要になることがあります。しかし、ECMO 導入有無の是非、ECMO 導入例における適切な実施期間については一定の見解が得られていません。当院における CDH 症例の ECMO 導入の有無による転帰を比較し、ECMO 導入例の管理期間および臨床経過を振り返り ECMO 管理の課題、適切な管理を検討します。

5 協力をお願いする内容

診療録を用いて臨床経過や検査所見、特に黄疸に関連するデータや予後関連因子を収集することに同意いただく。

6 本研究の実施期間

倫理委員会承認後～2030年3月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報（患者番号のみです。その他の個人情報（氏名、住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 3) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

9 文献

1. Kays DW, Islam S, Richards DS, Larson SD, Perkins JM, Talbert JL. Extracorporeal life support in patients with congenital diaphragmatic hernia: how long should we treat? J Am Coll Surg. 2014 Apr;218(4):808-17. doi: 10.1016/j.jamcollsurg.2013.12.047. Epub 2014 Feb 7. PMID: 24655875; PMCID: PMC4048811.

兵庫県立こども病院 周産期医療センター

新生児内科 医長 長谷部匡毅

新生児内科 診療科長 芳本 誠司

〒650-0047 神戸市中央区港島南町 1-6-7

電話番号：078-945-7300

FAX 番号：078-302-1023

E-メールアドレス：mshasebe_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上